

# （14）第7次NACCSにおける認証方法



2022年12月8日  
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

第7次NACCSにおけるインターネット経由の接続における認証方法の選定基準を示します。

## 選定基準の前提

- 1 NACCSにおいてセキュリティ事故が発生した場合、日本の国際物流への悪影響は極めて大きい。
- 2 上記を踏まえ、日本の国際物流の円滑な実施を確実に担保することができ、セキュリティ強度を維持する認証方法とすることを、選定の前提とする。

## NACCSにおける認証方法の選定基準

更改時点で利用可能な認証技術のうち、日本の国際物流の円滑な実施が担保できる信頼性の高い技術であること。具体的には以下の条件を満たすものであること。

- ① 安全性が確認されている技術であること。
- ② 官民間わらず重要なシステムで利用されている認証技術であること。
- ③ 現行のセキュリティ強度を維持する技術であること。

第7次NACCSにおけるインターネット経由の接続における認証方法の検討の結果、「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準（令和3年度版）」及び「政府機関等の対策基準策定のためのガイドライン（令和3年度版）」で推奨されている多要素認証方式を引き続き採用することとし、多要素認証方法においては、複数の認証方法を比較・検討したうえで、現行システム（第6次NACCS）での実績を鑑み、『デジタル証明書』による認証を行うこととなりました。

多要素認証方法	検討結果
デジタル証明書	現行システムにて提供しているnetNACCS、WebNACCSへの対応に加え、 <u>第7次NACCSで新たに対応するモバイル対応、インターネット経由の自社システム接続（netAPI）にも対応が可能であり、実績のある認証方法である。</u>

### <他の認証方法の検討>

No.	多要素認証方法	検討結果
1	生体認証	<u>運用の煩雑性（利用者様の生体情報の取得・管理）やコスト増の面で、NACCSでの採用は現実的でない。</u>
2	ワンタイムパスワード	現行システムにて提供しているnetNACCS、WebNACCSには対応可能であり、モバイル対応にも適している認証方法であるが、 <u>インターネット経由の自社システム接続（netAPI）にはなじまない。</u>
3	デジタル証明書 + ワンタイムパスワード	2種類の認証方法を採用する場合、コストが増加する観点から、 <u>経済性の面で採用が難しい。</u>

現行NACCSにおいて、デジタル証明書には以下の課題があると認識しています。  
第7次NACCSにおいてもデジタル証明書を採用するにあたり、各課題について、以下の対策を講じることといたします。

No.	課題	対策
1	インストール・更新作業が煩雑で、手間がかかる。	「1年ごとの更新」の期間を見直し、 <b>デジタル証明書の有効期限を長くする（見直し後の有効期限は現在検討中）</b> 。これにより、更新の頻度を少なくし、NACCS利用における利用者様のご負担の軽減を図る。
2	1年ごとの更新に手間がかかる。	
3	スマートフォンにインストールできず、スマートフォンからのWebNACCS利用ができない。	Windows OS以外に <b>iOSやAndroid OSへのインストールを可能にし、スマートフォンからの利用を可能</b> とする。
4	Windows OSにしかインストールできない。	
5	システム管理者権限でなければインストールできない。	<b>一般の権限によるツールのインストールを可能とする</b> 。システム管理者権限を不要とすることで、システム管理者でなければツールのインストールができないという不便さを解消する。
6	再発行の際に1営業日かかる。	<b>即時の再発行を可能とする。（土、日、祝も可能とする）</b>

第6次NACCSからの変更点及び検討状況は以下の通りです。

No.	項目	第6次NACCS	第7次NACCS	内容・状況
1	認証方法	デジタル証明書による認証	デジタル証明書による認証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次NACCSと同様、デジタル証明書による認証を行う。</li> <li>・<b>第7次NACCS更改に伴い、新たにデジタル証明書の再取得が必要となる（現在利用中のデジタル証明書は継続利用不可）。</b></li> </ul>
2	対象デバイス	PC	PC モバイル端末 netAPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7次NACCSより新たにモバイル端末、netAPIに対応する。</li> </ul>
3	取得方法	ツール Webページ	ツール Webページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで通りツールの提供とWebページよりダウンロードとなる。</li> <li>・<b>第7次NACCS更改に伴い、新たにツールのインストールが必要となる。</b></li> <li>・ツールについては管理者権限を求めずインストール可能となるよう検討中。</li> </ul>
4	更新頻度	1年	検討中	有効期限の延長について検討中。
5	取得・更新手順	NSSによる申込み（端末追加、再発行） 取得、更新手順はNACCS掲示板に記載の通り	NSSによる申込み（端末追加、再発行） 取得、更新手順は検討中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでと同様にNSSによる申込みが必要となる。</li> <li>・再発行についてはリアルタイムに処理可能となるよう検討中。（現在は1営業日必要）</li> <li>・手順等は継続検討中。</li> </ul>

本件については、今後、詳細を検討の上、改めてご提示させていただきます。